

★☆☆道徳授業地区公開講座について☆☆★

道徳担当

本校では、教育目標である「思いやる子 考える子 すこやかな子 がんばる子」の育成を目指し、各学年の発達段階に応じた目標を掲げ、年間 35 時間の道徳の授業をしております。日々の授業では、自分自身を見つめ直す「希望と勇気、努力と強い意志」「個性の伸長」といった項目や、豊かな人間関係を築くための「友情、信頼」「親切、思いやり」など、人権意識を高める内容に学校全体で重点を置いて取り組んでいます。

道徳授業地区公開講座（9 月 1 2 日 2 校時）は、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの豊かな心を育み、本校の道徳教育をより充実させることを目的としています。当日は、各学年・学級の子供たちの成長や課題に合わせた、工夫あふれる授業を展開する予定です。子供たちが真剣に考え、友達と意見を交わし合う生き生きとした姿を、ぜひご参観ください。

また、授業後には「意見交換会・保護者会」を行います。道徳授業のねらいや、普段の学校生活で見せる子供たちの様子について、担任より詳しくお伝えいたします。学校と家庭での様子を共有し、お子様の心の成長を共に温かく見守り、考える機会にしていいただければ幸いです。

★☆☆日光高原学園を終えて☆☆★

6 年担任

6 年生は、7 月 31 日からの 2 泊 3 日で「日光高原学園」に行ってきました。

最初の目的地となる日光東照宮では、世界遺産の厳かさを感じました。そこでは、徳川家康公のお墓までの 207 段の急階段を登りました。その疲れはどこに行ったのか、その後の竜頭の滝では遊歩道を駆け登り、滝をバックに満面の笑みで写真を撮りました。そして、いよいよ湯の湖荘に到着。温泉で初日の疲れを癒やした後は、おいしい食事をいただきました。夜は、湯の湖荘の方から「日光の自然」について、貴重なお話をいただきました。

2 日目の午前のハイキングでは、楽しく歩きながら、自然を味わいました。午後は伝統工芸の日光彫体験。線の一本一本を丁寧に彫り、世界に一つしかない作品に仕上げました。その後に見た湯滝は、水しぶきを全身に浴びるほどの迫力でした。

最終日 3 日目は、湯滝の元となる湯の湖での朝会からスタート。華厳は、脳裏に焼き付くほどの大迫力でした。お土産選びでは、贈る人の顔を思い浮かべながら、予算内ピッタリ賞を目指して、お土産を買いました。帰校式では、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えて解散しました。

出発前に「思い出は自分たちで作るもの」の話をしました。その言葉どおり、普段の学習では得難い貴重な体験と、友達との絆を自分たちからつかみにいったといえる、小学校最後の宿泊行事となりました。

